事業概要説明シート（11）

【１　事業概要】

事務事業名	**母子父子家庭支援費**	担当課	福祉総務課
根拠法令等	母子及び父子並びに寡婦福祉法第31条の５ほか	事業期間	平成　8　年度～(21 年目)
事業内容	■福祉の増進と児童の健全育成を図るため、ひとり親家庭に対する養育支援事業を実施 ○事業詳細 ［事業概要］ ①児童訪問援助事業（ホームフレンド事業） ひとり親家庭等の子ども（小学生・中学生・高校生）に対して大学生などのホームフレンド（ボランティア）を派遣し、話し相手や相談相手、簡単な学習指導、家事指導等を実施。 ・ホームフレンド　　：大学生、専門学校生、社会人など ・ホームフレンド登録数：５２人 （平成26年度：53人、平成27年度：46人、平成28年度：52人） ・派遣対象者数　　：２０人 ・派遣回数など　　：月５回程度、１回４時間以内 ②学習支援ボランティア事業 ひとり親家庭等の子ども（中学生）に対して、大学生などの学習支援ボランティアを派遣し、学習支援を実施。 ・学習支援ボランティア　　：大学生、専門学校生、社会人など ・学習支援ボランティア登録数：５６人 （平成26年度：60人、平成27年度：56人、平成28年度：56人） ・派遣対象者数　　：６８人 ・派遣回数など　　：月２回程度、１回４時間以内 ③ひとり親家庭情報交換事業 ひとり親家庭になって間もない家庭が定期的に集い、お互いの悩みを打ち明けたり、相談合う場を設け、交流や情報交換を行うとともに共助の精神を養い、早期自立のための意欲の形成と家庭生活の安定を図る。 ・交換事業　：年５回開催 ④生活支援講習会事業 親子食育教室やテーブルマナー教室、ファイナンシャルプランナーによる講座等を実施。 ・講習会など　：年３回開催 ○上記①～④の事業の委託先：金沢市母子寡婦福祉連合会		

【２　事業費および実績】

項　　目		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（予算）
事業費		万円 287.2	万円 306.9	万円 348.8	万円 658.8	万円 545.0
指標	ホームフレンド派遣延べ回数	155回	130回	114回	194回	－
指標	学習支援ボランティア訪問延べ回数	468回	520回	614回	742回	－

【３　市の評価】

一次評価（担当課評価）	今後の方向性	継続	見直し、廃止の理由	－
	ひとり親家庭の家庭状況、経済的自立度は一般家庭に比較して十分でない場合が多く、今後も継続して支援していく必要がある。			
二次評価	今後の方向性	見直し	見直し、廃止の理由	内容見直し
	（こんなふうに見直していきます）			
	事業の利用者が増加傾向にあることから、ホームフレンドや学習支援ボランティアの確保策を検討する必要がある。			